

未来の食を支える品種開発

～品種改良加速技術(ゲノム編集技術)を中心に～

気候変動や食料問題に対応するため、品種改良は進化を続けています。
本展示では、その歴史から最新技術までをわかりやすくご紹介します。



GABA高蓄積トマト



病害抵抗性等バレイショ



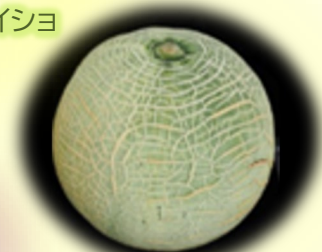
げのみん



鶏卵内雌雄判別



可食部増量マダイ



長持ちメロン

ゲノム編集の詳しい情報はこちら



開催期間

品種改良加速技術(ゲノム編集技術)を用いて開発した
トマトの試食ができます ※なくなり次第終了

令和8年11月9日(月)→11月13日(金) 10:00～17:00

※11月9日は12時から、最終日は13時まで

開催場所

農林水産省 北別館1階 消費者の部屋

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

東京メトロ霞ヶ関駅下車B3a出口すぐ

お問い合わせ

農林水産技術会議事務局 研究企画課 03-3502-7408

農林水産省「消費者の部屋」03-3591-6529

